

地域公共交通確保維持改善事業について

1. 概要

生活交通の存続が危機に瀕している地域等において、地域の特性・実情に最適な移動手段として、地域公共交通の確保・維持・改善に関する事業をいい、国がその事業に対して支援をするものです。

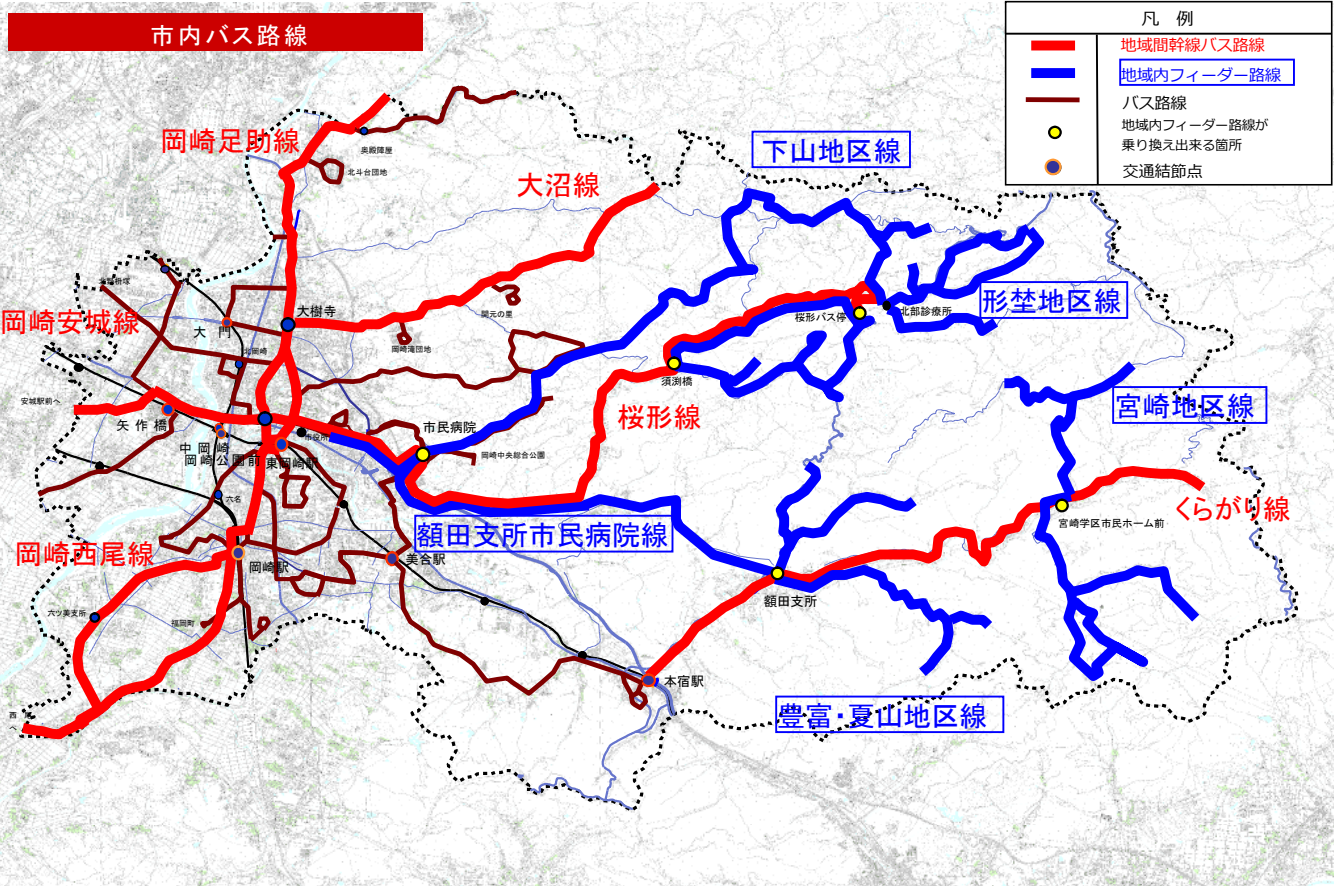
この事業支援には、幹線バス等の地域間交通ネットワークの支援と、当該幹線と接続する地域内のバス交通・デマンド交通の運行についての支援（地域内フィーダー系統補助）があります。

本市が策定するのは地域内フィーダー系統にかかる確保維持改善計画です。

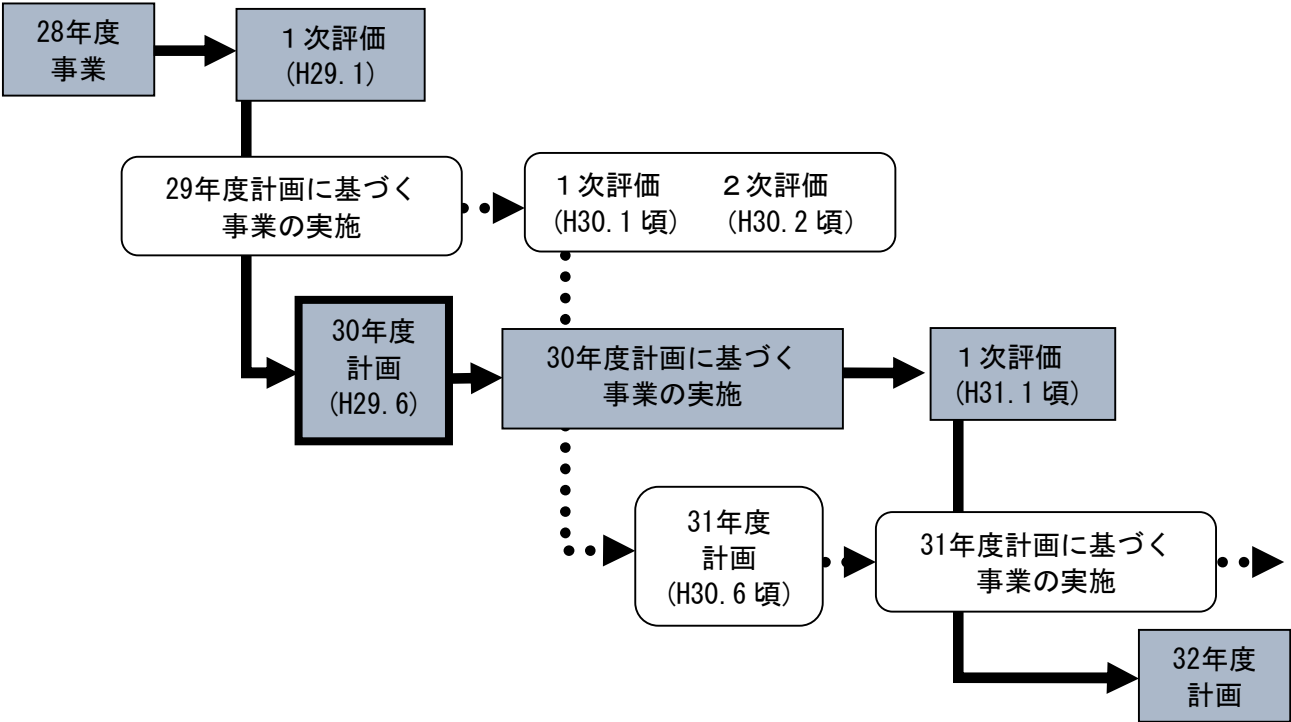
2. 対象路線及び補助対象事業

地域公共交通確保維持事業の区分	補助対象事業	補助対象路線	生活交通確保維持改善計画の策定主体
地域間幹線系統確保維持事業	地域をまたがる幹線バス交通ネットワークの確保維持事業	大沼線、岡崎西尾線、岡崎足助線、岡崎安城線、桜形線、くらがり線	県バス対策協議会
地域内フィーダー系統確保維持事業	地域をまたがる幹線交通ネットワークと接続される地域内交通の確保維持事業	額田支所市民病院線、下山地区線、形埜地区線、宮崎地区線、豊富・夏山地区線	岡崎市 (岡崎市交通政策会議にて協議)

【対象路線図】



3. 地域内フィーダー系統確保維持事業の流れ



※ 参考資料

(1) 地域内フィーダー系確保維持費国庫補助金（H25 年度～H29 年度）

- ・ H28 年度まで申請上限額の交付額となっている
- ・ 申請上限額が減少傾向にあるため、平均収支率も減少している。

年度 路線	H25年度 交付額	H26年度 交付額	H27年度 交付額	H28年度 交付額	H29年度 申請額
額田支所市民病院線	3,098千円	2,063千円	2,695千円	2,085千円	2,012千円
下山地区線	2,259千円	1,367千円	1,599千円	1,334千円	1,207千円
形埜地区線	689千円	810千円	646千円	617千円	610千円
宮崎地区線	1,666千円	1,868千円	847千円	490千円	322千円
豊富・夏山地区線	413千円	468千円	268千円	158千円	97千円
合計	8,125千円	6,576千円	6,055千円	4,684千円	4,248千円
申請上限額	8,125千円	6,576千円	6,055千円	4,684千円	4,248千円
平均収支率	約21.4%	約17.0%	約16.5%	約14.5%	-

(2) 29 年度事業実施の 1 次評価（自己評価）における課題点及び今後の改善点

課題点

- ・ 目標人数に未達成の路線や、1 運行あたりの利用者数が 1.0 人に達していない路線の存在
- ・ 地域住民の対するアンケート調査により、把握できていなかった利用需要の存在

今後の改善点

- ・ 地域住民、交通事業者と協働し、効果的な利用促進策は継続して実行しつつ、ＩＣカード利用や接続する幹線系統との乗継割引制度の周知等、新たな取組を検討
- ・ 地域住民と運行内容の協議・見直しを行い、地域ニーズを反映させた運行内容を検討